

まわりのみなさまへ

「おやっ?」と思ったら、相談機関に連絡を!



”助けて”のサインを見逃さず…

- ・こどもの泣き叫ぶ声や大人の怒鳴り声、いつもと違うかな?
- ・こんな所に?と思われるキズ、アザが…
- ・同じ洋服を着ていて、汚れているようだよ。
- ・夜遅くまで公園にいて、家に帰りがらないのはなぜ?



- ・小さなこどもを家に残して外出して大丈夫かしら?
- ・こどもの行動に無関心すぎるのでは?
- ・イライラ、プンプンちょっと怒りすぎじゃないかしら?
- ・怪我や病気になっても病院に行かないのは心配だよ。

令和4年3月発行 青葉区福祉保健センター 子ども家庭支援課  
〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町 31 番地4

子育て中のみなさま

ひとりで悩まないで



秘密は守ります



<相談機関>

青葉区子ども家庭支援課(月~金 8:45~17:00)

045-978-2460

(祝祭日・年末年始を除く)

横浜市北部児童相談所(月~金 8:45~17:00)

045-948-2441

(祝祭日・年末年始を除く)

よこはま子ども虐待ホットライン(24時間 365日)

0120-805-240

はまっこ 24じかん

かながわ子ども家庭110番相談LINE

(月~土 9:00~21:00)

(年末年始を除く)

友だち登録してね!



こそだ つか  
子育てに、疲れていませんか？



つらさを分かってくれない  
頼れる人がいない



イライラしてしまう  
苛いらいてしまいそうになる



こどもが言うことをきかない  
怒いら鳴なってしまった

こどもがいらうようにいらたない



ひとりなやでいらないで  
たす 助けてのサインをだしてください



ひびのこそだてのなかで、楽しいことやうれしいこと、幸せしあわを感じるかんことがたくさんあります。でも、仕事で疲れて、家事に追われる忙しいひびでは、泣きたくなることや怒いらりたくなることなどもあります。

こそだての大変さを、こどもにぶつけないためにも、ひとりで抱え込まず、相談そうだんしてみませんか？